

尾勝谷戸台川 塩沢右俣

期間：2010年1月9～11日

メンバー：河崎（L）、斎藤、野澤（記）

今年は年末年始の山行へ行けなかったので、家で悶々としていた。12/31久しぶりに河崎さんから、成人式の3連休にアイスへ行こうと誘いがあった。2年前の岳沢以来のアイス。あまりに久しぶりなので足手まといになったら悪いな～と思いつつも、行きますと言ってしまった。数日後に塩沢右俣と言われ調べたら5級とあった。やばい、完登は無理かな？でもとにかく行ってみるか！

1/8（金）愛甲石田駅 22:00集合。斎藤号で道の駅「南アルプスむら長谷」へ。1:30頃到着。無事到着を祝し軽く乾杯。でも、当日の検査結果が非常に悪く酒をドクターストップさせられた野澤は、一人寂しくお茶で乾杯して寝た。

1/9（土）晴れ 6:50起床。今日はベースの二俣までの移動なのでのんびり起きる。8:45 道の駅出発。戸台のゲートを魔法で開け林道の奥まで入り込み。巨大堰堤の尾勝谷出合前に車を置く。先行パーティー3人の車1台があった。話を聞くと、年末の河崎さんの記録を読んで、ゲートを開ける魔法を知って入ってきたとのこと。皆意外と読んでいたな！と感心した。着替えて出発。雪を被った沢歩きは結構歩きにくい。尾根側のトラバースを探しながら少しでも楽をする。沢の途中に鹿の無残な姿を見た。熊にでも襲われたのだろうか？頭が無く、周辺は何mにも渡って血だらけだ。どこかに熊がいると思うと恐ろしい。出来るだけ離れ離れにならないように進む。

12:45 漸く二俣到着。2人組の先行パーティー1組が休憩していた。左俣を抜け尾根へ出るそうだ。テントを設営し練習に出発。14:00 F1手前の右側の氷爆で練習する。傾斜は緩いので問題なく出来た。次はF2。F1は傾斜も緩く短いのでパス。



【F2：リードする河崎さん】

F2着15:45。結構立っているが凹角状で登りやすそうだ。ここが弱点か？河崎さんがリードし、次に斎藤さんが登る。次は私の番だが、下手な私が登ったら途中で暗くなりそうだったので、この日はここまでとした。明日の朝一番で取り付こうと、スクリューとヌンチャクをルート上に残置。ついでにザイルも2本デポし楽をする。それでも帰りはヘッデン。初日から残業だ、頑張るな～！途中で、F1横の沢の水を汲んでテン場に帰った。水はいたる所で汲めるので助かる。夜は、鍋焼うどんとカレーうどんできり上がる。明日は早い？ので20:00就寝。

1/10（日）曇り後晴れ 起床5:00。出発6:30。朝は小雪がちらほら。昨日付けたトレースのせいであっという間にF2着7:20。トップは斎藤さん。しかしここで残置したことが災いに。ランニングビレイにザイルを通そうとするがゲートが凍り付いて開かない。もたついている間に落下。気を取り直して再

トライ。今度は最初から開かないことを想定し、アックスで衝撃を与えてからザイルを通す。今度は順調に突破。河崎さんも難なく超えていく。いよいよ私だ。今回気をつけているのは、体力が落ちているので何度も叩かないこと。少ない回数で確実にアックスを決めていかないと途中でバテテしまうからだ。足が馴染まず苦労したが何とか超えることが出来た。上部に残置したスクリュウとヌンチャクが氷に覆われアックスで掘り起こさないと取れない。フィーフィーで休みながら回収をするが結構手こずった。今後残置は禁止だ！



【F3：リード中の河崎さん】

すぐ上にF3が見える。F3着 8：30。F3は結構立っているが、垂直部が短い。足場も意外と乗せやすそう。河崎さんリードで登る。途中ザクザクしてアックスの利かないところがあるようだ。嫌らしい。短いピッチでビレーを取りさりげなく突破していく。セカンドは斎藤さん。こちらもあっという間に突破。最後は私。モタモタしながらも超える。

F4は傾斜も緩く短いのでフリーで超えていく。



【F5右の滝：こちらではない】



【F5：左側のねじれ滝】

10：20 F5着。ここも面白そう。正面右にも滝があるがそちらではない。左側の滝だ。本にはねじれ滝とあるが、180度くらいねじれている。ここは、斎藤さんリード。被っている雪をかき分けながら登る。次は河崎さんと野澤が同時に登る。但し、実力差からいきなり離されてしまう。上から雪やアイスがバンバン降ってくる。冷たい！



F2、F3、F5は、3人で60分ずつほどのペースで登ってきた。順調だ。F6～F8は雪が多い。ラッセルしながらフリーで超える。

F 9 は私だけザイルを出してもらい超える。



【F 10 : リードする河崎さん】

最後は右俣の核心部F 10だ。13:30到着。カンテ状の滝だ。左側の氷爆が垂直で且つ長い。しかし、今回は登るきることが目的だ。右側が登り易そう。河崎さんリードでアタック開始。途中で休みながらも登り切る。上部を登ったところに水溜りがあったらしく、破ったときに河崎さんの大声とともに凄い勢いで滝を伝って水が落ちてきた。無事登り切り、次は斎藤さん。



【F 10 : チャレンジ中の斎藤さん】

こちらにも休みながらも超えていく。最後は私だ。カンテ状は苦手。パーティカルに正対する体力勝負だからだ。2ピッチ毎にフィービーで休む。6回休んで漸く突破。やった~！F 10まで完登だ。景色も良いがゆっくりし

ている時間はなさそうだ。登り終わったところで15:10。急いで下山に取り掛かる。懸垂でどんどん降りていく。せめて暗くなる前にF 2下まで辿りつきたい。



【F 2下着 ヘッデン準備中】

後はザイルが要らない。ザックに入れヘッデンを点けて下山する。2日連続の残業にヘロヘロだ。腹も減った。テン場に着くとすぐ近くにテントが張られていた。尾勝谷出合いの車置き場で会った3人組だ。左俣へ行ってきて明日は帰るだけとのこと。

夜は斎藤さんの豪華なちゃんこ鍋で盛り上がる。鳥のもも肉、豚肉の団子、野菜と実沢山だ。明日は帰るだけだから朝は6:30起床。今日は22:00には寝ようと決めていたが、疲れからか眠くなってしまい21:00頃には寝ることになった。疲れたが達成感と満腹感で大満足の日だった。

F 2下に着いたのが17:00。薄暗くなっていた。

1 / 1 1 (月) 晴れ 起床 6 : 5 0

昨日の鍋の残りにトンコツ味の棒ラーメンを入れる。肉の出汁と残っていた野菜が棒ラーメンに合う！意外といける。全く別の料理になった。みんなに教えないと・・・。

8 : 1 5 二俣出発。帰りはトレースもあり、あっという間に到着。

1 0 : 4 5 尾勝谷着

仙流荘で風呂(600円)と食事をとる。

珍しい鹿のカツなどがあるが・・・、前回食べた斎藤さんがやめておけと目で語りかけてくる。ここは無難に日替わり定食のカキのフライにした。付け足しのキノコがおいしい。

1 3 : 0 0 仙流荘出発。帰りは渋滞も無く快調だ。1 6 : 0 0 愛甲石田駅着

塩沢右俣は、F 2、F 3、F 5、F 1 0と結構楽しめる滝が連続する。二俣までも3～4Hほどのアプローチであり、お勧めエリアである。

久しぶりにアイスを十分堪能出来た。お付き合いしてくれた河崎さん、斎藤さんに感謝したい。

今年は、もう少しアイスへ行きたいな！
また誘ってください。